

ニュースリリース

2023年4月13日

日鉄エンジニアリング株式会社

「(仮称) 愛知県扶桑町物流施設計画」新築工事の着工について

日鉄エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：石俣行人、本社：東京都品川区、以下「当社」）は、このたび、三菱商事都市開発株式会社（代表取締役社長：田村将仁、本社：東京都千代田区）及び株式会社サンケイビル（代表取締役社長：飯島一暢、本社：東京都千代田区）から受注した物流施設「(仮称) 愛知県扶桑町物流施設計画」を着工いたしました。

建設場所は、東名高速・名神高速の起終点である「小牧 IC」と東海北陸自動車道「岐阜各務原 IC」の2つの IC と3つの高速道路が利用可能で、関東・関西・北陸エリアへの広域配送拠点ニーズに対応可能な立地となります。

本施設は、低層物流施設向けシステム建築商品『[NS スタンロジ](#)[®]』*を採用しており、地震エネルギー吸収能力の高い耐震部材『[アンボンドブレース](#)[®]』を74本最適配置することにより、優れた耐震性能を有する物流施設を実現いたします。

当社は、物流施設を得意領域の一つとして実績を重ねており、当該分野での累計床面積は約320万㎡に上ります。物流施設としての機能面に加え、環境・防災・減災への配慮やDXの活用など、物流施設の進化するニーズに応え、これからも持続可能な社会・産業基盤づくりに貢献してまいります。

※: **NS スタンロジ**は、当社システム建築商品『[スタンパッケージ](#)[®]』の標準化技術と独自の経済的なグリッド設計、および「[アンボンドブレース](#)[®]」の組み合わせにより、「鋼材重量削減・全体工期短縮による建設コスト低減」と「耐震性能向上」を実現した2階建て物流施設向け商品です。

「(仮称) 愛知県扶桑町物流施設計画」概要

所在地	: 愛知県丹羽郡扶桑町大字南山名西ノ山200番地 他3筆
構造	: 鉄骨造地上2階建て（耐震構造）
延床面積	: 約43,700㎡
鉄骨重量	: 約3,200ト
竣工	: 2024年春（予定）

【外観イメージ①】



【外観イメージ②】



【お問い合わせ先】

サステナビリティ・広報部 広報室 : 03-6665-2366

URL : <https://www.eng.nipponsteel.com/contact/index.html>

以上